

主な出来事

【内政】

- 7月13日、ルアンダ州カクアコ市にて、中国系企業アフリカ・サンライズ・インベストメント社グループが約6億米ドルかけて建設するフンダ工業団地の着工式が執り行われた。
- 7月23-28日、ルアンダ州ヴィアナ市の経済特区にて、第39回ルアンダ国際見本市が開催され、主に農業事業にかかる1,300の展示品が出品された。

【外交】

- 7月23-25日、モンテネグロ首相がアンゴラを公式訪問。24日に両政府は12の法的文書に署名した。
- 7月30日、テテ・アントニオ外務大臣同席の下、コンゴ(民)とルワンダ両国の外務大臣は、コンゴ(民)東部情勢にかかる停戦合意に署名した。

【日アンゴラ関係】

- 7月9日、令和6年度対アンゴラ草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ウアンボ州ウアンボ市フェラス・ボンボコ中学校教室整備計画」の署名式が執り行われた。
- 7月12日、令和4年度対アンゴラ草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「クアンザ・スル州2市7地区地雷除去計画」の事業完了確認及び供与式が実施された。

【経済】

- 国家統計局(INE)によると、6月のインフレ率は前月比2.07%、前年同月比31.00%の上昇を記録。
- 7月18日、米EximBankは、アンゴラ南部4州における、太陽光発電を利用した65基のミニグリッド建設に対し、16億米ドルの直接投資を承認。
- 7月23日、アンゴラを訪問中のモンテネグロ首相は、アンゴラに対する融資限度額を5億ユーロ以上引き上げる旨発表。

\* 本月報は当地主要紙 Jornal de Angola 紙を中心に、月末現在の報道などの公開情報を大使館で取りまとめたものです。

内政

1. 米CNNによるロウレンソ大統領の表敬

7月3日、コンスタンティーノ・オイコンモウ CNN インターナショナル副社長は、ロウレンソ大統領を表敬。同報道局は、アンゴラ政府との戦略的パートナーシップの下、アンゴラにおいてメディア産業

に従事する人々へのトレーニング機会の提供を計画している旨発表。

2. ヨーロッパ連合(EU)による司法部門への投資

7月8日、ロザリオ・ベント・パイス駐アンゴラEU代表部大使は、アンゴラの司法近代化改革に対する投資額を300万ユーロから、2,500万ユーロまで引き上げる旨発表した。

### 3. ロビト港の操業開始

7月12日、ロビト・アトランティック鉄道(LAR)によるロビト回廊を通じた輸送のための初の船舶がロビト港に寄港。同船舶は、硫黄40,500トンカタールから運送するものであり、これらはコンゴ(民)に輸送され、カタンガ州における鉱山開発に活用される予定。

### 4. フンダ工業団地の建設

7月13日、ルアンダ州カクアコ市にてフンダ工業団地の着工式が執り行われた。同工業団地は、中国系企業アフリカ・サンライズ・インベストメント社グループが約6億米ドルを投資し、約210ヘクタールの土地に、5年かけて160の工場と多数の倉庫を建設する予定。

### 5. 石油にかかる所得税の減額

7月18日、アンゴラ国会は「洋上のコンセッション鉱区における原油増産に向けた司法及び財政制度」を承認。石油収入にかかる所得税がこれまでの65.75%から55.75%(組合及び生産分余契約については50%から25%)に引き下げられた。

### 6. 第39回ルアンダ国際見本市の開催

7月23-28日、ルアンダ州ヴィアナ市の経済特区にて、第39回ルアンダ国際見本市(FILDA-2024)が開催され、10か国以上から1,300以上の展示物が出品された。今次見本市は、「食料安全保障と国際パートナーシップ:経済多角化の二項対立」をテーマとし、アンゴラにおける農業の9割を占める家族農業にかかる事業に焦点が当てられた。

## 外交

### 1. アンゴラ、ザンビア及びコンゴ(民)との電力接続協定に調印

7月5日、アンゴラ政府は、ザンビア及びコンゴ民主共和国との電力相互接続に関する協定に調

印。ジョアン・バプティスタ・ボルジェス/エネルギー・水大臣は、電力相互接続はロビト回廊の鉄道輸送を補完するもので、地域のエネルギー統合を進め、特に鉱業関連企業に電力を販売することが目的であると述べた。

### 2. アフリカ連合平和・安全保障理事会議長国への就任

7月6日、アンゴラはアフリカ連合平和・安全保障理事会の7月の議長国に就任した。

### 3. 令和6年度対アンゴラ草の根・人間の安全保障無償資金協力にかかる署名

7月9日、高橋祐亮/在アンゴラ日本国大使館臨時代理大使及びフランシスコ・ネト・アウグスト/フェラス・ボンボコ中学校校長は、令和6年度対アンゴラ草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ウアンボ州ウアンボ市フェラス・ボンボコ中学校教室整備計画」に署名した。本事業を通じて、ウアンボ州における学習環境の改善及び教育格差問題の解決が期待される。

### 4. 令和4年度対アンゴラ草の根・人間の安全保障無償資金協力の事業完了

7月12日、令和4年度対アンゴラ草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「クワンザ・スル州2市7地区地雷除去計画」の事業完了確認及び供与式が実施された。本事業により、クワンザ・スル州において約9.2万㎡の土地が地雷フリーとなり、農地転換や交通整備に活用可能となった。

### 5. アンゴラ・葡両国政府による覚書の署名

7月23-25日、モンテネグロ葡首相がアンゴラを公式訪問。24日、両国政府はウイラ州におけるシコンバ・ダム建設への6,000万ユーロの融資を含む12の法的文書に署名した。

## 6. 葡首相による在ベンゲラ葡総領事館の工事の視察

7月25日、モンテネグロ葡首相は、200万ユーロ以上を費やして建設される在ベンゲラ葡総領事館の工事を視察、右公館建設は2025年7月に完工予定。

## 7. コンゴ(民)東部情勢にかかる停戦合意の署名

7月30日、ルアンダ和平プロセスにおける第二回閣僚会合において、テテ・アントニオ外務大臣同席の下、テレーズ・カイクワンバ／コンゴ(民)外務大臣及びオリビエ・ウドゥフンギレヘ／ルワンダ外務大臣の間で、新たな停戦合意が署名された。同合意は8月4日0時から適用されている。

## 経済

### 1. アントニオ・アゴスティーニョ・ネト新国際空港(AIAAN)に関するコンセッション契約の公開入札

7月8日、運輸省はAIAANの運営・管理・維持権にかかるコンセッション契約の一般競争入札を実施。Corporacion America Airports, S.A. (アルゼンチン系企業)、Mota-Engil Engenharia e Construcao, S.A. (葡企業)、BestFly, Lda(アンゴラ企業)からなるコンソーシアム及び中国系コンソーシアム(中国航空技術国際工程公司(AVIC-Eng)と雲南空港集团有限公司)が入札を行っており、各プロポーザルに関する評価・交渉を経て落札者が決定される見込み。

### 2. 6月のインフレ率

国家統計局(INE)によると、6月のインフレ率は前月比2.07%、前年同月比31.00%の上昇を記録。

## 3. 米 EximBank による再生可能エネルギー事業への投資

7月18日、米 EximBank は、アンゴラ南部4州における、太陽光発電を利用した65基のミニグリッド建設に対し、16億米ドルの直接投資を承認。同事業には、水資源の集積、処理、浄化システムの動力源となる蓄電施設の建設が含まれている。

## 4. アフリカ輸出入銀行(Afreximbank)による融資の発表

7月29日、ベネディクト・オケイ・オラマ Afreximbank 代表取締役は、同銀行が約14億米ドルの対アンゴラ新規投資を準備している旨を発表。投資先の詳細は明らかにしなかったものの、同氏は、ザイレ州ソヨ市におけるアフリカ最大規模の肥料工場建設をアンゴラにおける最重要プロジェクトとして位置づけた。

## 5. 葡による融資限度額の引上げ

7月23日、アンゴラを訪問中のモンテネグロ葡首相は、アンゴラに対する融資限度額を5億ユーロ以上引上げる旨を発表。また、24日に出席したFILDA-2024にて、同国が元来政府による直接支援の対象外となる大企業への投資も7億1,100万ユーロ分準備している旨を発表した。

## 6. アフリカ開発銀行(AfDB)による農業部門への投資

AfDB は、アンゴラ政府による若者雇用事業の63.4%にあたる約7,900万米ドル分を融資する旨を発表。同事業は、デジタル技術及び技術者教育と気候スマート農業・運送にかかる訓練を95,000人の若者に提供するもの。

(了)